

ECOWELL

ECOLOGICAL WELLNESS

取扱説明書

この度は自動おしぼり機ECOWELL(エコウエル)をご採用頂き、誠に有難うございます。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みの上、正しくお使い頂くようお願い致します。

1.各部名称

本体上蓋



本体前面



LEDディスプレイ

操作パネル

電源ボタン

おしぼり
取り出し口

本体内部



水タンク

取り出します

トンゲ



ロールホルダー

本体後部下



排水ナット

本体内部前面

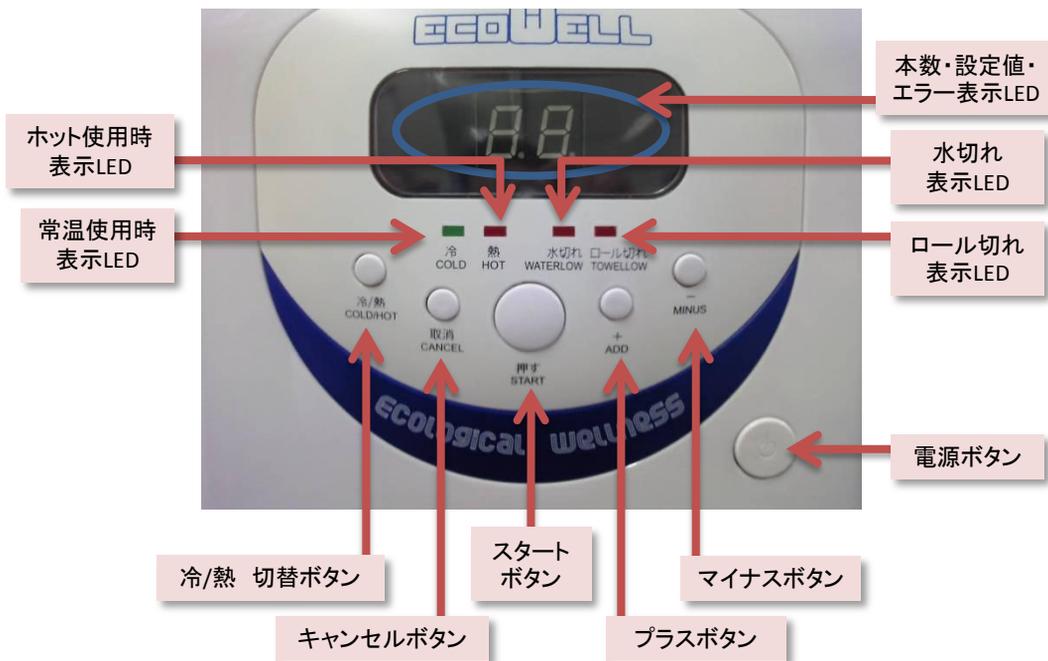


ローラー

前面カバー
用ナット

ロール押さえ部材

2.操作パネル部分



スタートボタン : おしぼりを搬出する際、及び設定変更決定時に使用します。

プラスボタン : おしぼりの搬出本数決定、及び設定変更时使用します。

マイナスボタン : おしぼりの搬出本数決定、及び設定変更时使用します。

キャンセルボタン : おしぼりの搬出本数を「0」にする際、及び水分量設定時に使用します。

常温・暖切替ボタン : おしぼりの温度を常温→暖・暖→常温と変更する際、及びおしぼりの長さ設定時に使用します。

※通常ではスタートボタン以外のボタンはロック機能が働いているため、使用できません。設定時やセルフ使用以外での本数を変更しながらの使用時はロック機能を解除する必要があります。ロック機能解除を参照してください

3.設置方法

本体後部下の排水ナットがしっかりと締められていることを確認してください。
水平な安定した台の上にエコウェル本体を設置して下さい。

必要スペース【幅21.2cm×奥行42.6cm×高さ33.9cm(タンク給水時は70cm必要)】

また、近くに家庭用コンセントがあることを確認してください。
設置が完了しましたら、電源プラグをコンセントに差して下さい。

4.おしぼりロールのセット



①本体上部の上蓋を開けロールバー2個を取り出します。専用ロールをビニール袋から取り出し、ロールバーを両端から、ロール芯に挿入します。
※ 新しいロールはロールの先端部分をシールで固定しておりますので、このシールは必ず除去して下さい。



②ロールバーのセットが完了したら、これを本体にセットします。本体内部の穴の開いた溝にロールバーの端をセットします。



③ロール押さえ部材を指で押し上げ、そこにロールの端を送りこみます。ロールの端がシルバーのローラー部分まで到達すれば、ロール押さえ部材を元に戻し、ロールを挟み込みます。



④ロールのセットが完了です。

※ロールセットの際はロール端は真っすぐ水平にセットして下さい。斜めになっていたり、くしゃくしゃの状態ですと、紙詰まりを起こす可能性があります。



※新たにロールをセットした場合、まずの紙送りの動作が入るため、最初にスタートボタンを押した際は、切れ端しか出てきません。2度目以降にスタートボタンを押した再、正常なおしぼりが出てきます。

5.水タンクのセット



本体より水タンクを取り出します。



取り出した水タンクを逆さまにしてキャップ部分が上になる様にします。



抗菌剤エア・ヒール
をご使用頂く場合



キャップを外し、水をタンクの肩部分まで入れます。
(※水は水道水で構いませんが、飲用可能な清潔なものを使用して下さい)



抗菌剤エア・ヒールを使用されない場合

エア・ヒールは百倍希釈してお使い頂けます。水タンクは1.3リットルですので、付属キャップにて13ミリリットル分を測り、タンク内の水に入れて下さい。



キャップをしっかりと締め、逆さにして(キャップ部分が下)本体内にセットして下さい。
(※セット時はゆっくりとセットして下さい)



※注意

次亜塩素酸系の薬剤は絶対にタンク内に入れないで下さい。



以上で、ロール及び水タンクのセットは終了です。使用前に取り出し口上部「PUSH」と表示のある部分を押し、取り出し口を開いて下さい。
※初回ご使用の際はタンクより給水システムに水が行き渡るのに時間が掛かります。タンクセット後5～10分静止し、お待ち下さい。

6.設定方法①



マイナスボタンを押しなが
ら、電源を入れます。

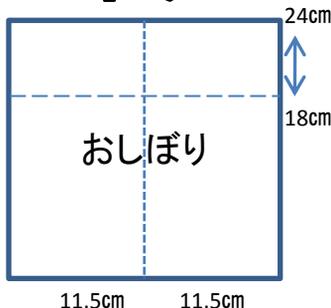
☆まずはロック機能解除！

通常、スタートボタン以外のボタンはロック機能により、使用できません。設定(おしぼりの長さ・水分量・温冷設定)をして頂くにはまずロック機能を解除する必要があります。

ロック機能を解除するには、操作パネル右端のマイナスボタンを押しながら、電源ボタンを押し、電源を入れて下さい。

そうするとスタートボタン以外のボタンも使用可能となります。

☆おしぼりの長さ設定



エコ威尔で製造するおしぼりは、11.5cmの二つ折りで、最短18cm～最長24cmまで、5段階で設定可能です。

- 設定番号1—18cm
- 設定番号2—19cm
- 設定番号3—20cm
- 設定番号4—22cm
- 設定番号5—24cm



冷/熱切替ボタンを
約2秒長押しします。

長さ設定を行うには、パネル左端の冷/熱切替ボタンを約2秒長押しして下さい。ピピッと音が鳴り、冷・熱のLEDランプが同時に点灯し、現在の設定番号が表示されます。長く設定する場合はプラスボタンを、短く設定する場合はマイナスボタンを押し、数字調整した後、スタートボタンを押し、決定します。

※ 冷/熱切替ボタンを長押しした後、約5秒何もしないで放置しますと、元の表示に戻ります。また、プラス・マイナスボタンで数字設定した後、スタートボタンを押さずに放置した場合も同様で、元に戻ります。その際は設定変更はできておりません。

☆おしぼりの水分量設定

おしぼりの湿り具合についても設定可能です。こちらも5段階設定で、1が最小～5が最大水量となっております。水量設定を行うには、パネル左から2番目のキャンセルボタンを約2秒長押ししてください。

ピピッと音が鳴り、水切れ・ロール切れのLEDランプが同時に点灯し、現在の設定番号が表示されます。

水量を多く設定する場合はプラスボタンを、少なく設定する場合はマイナスボタンを押し、数字調整した後、スタートボタンを押し、決定します。



キャンセルボタンを
約2秒長押しします。

※ キャンセルボタンを長押しした後、約5秒何もしないで放置しますと、元の表示に戻ります。また、プラスマイナスボタンで数字設定した後、スタートボタンを押さずに放置した場合も同様で、元に戻ります。その際設定変更はできておりません。

7.設定方法②

☆おしぼりの温度設定(暖/常温)



ホット設定時



常温設定時

おしぼりを暖かくして出すか、常温のまま出すかを設定できます。パネル左端の冷/熱切替ボタンを押して頂くと、暖→常温、常温→暖へと切り替わります。

注1) “常温”から“ホット”へは切替後約2～3分で暖かいおしぼりが製造可能です。一方、“ホット”から“常温”への切り替えは、本体に冷却機能が無く、ヒーターがストップし、自然に水温が下がる仕組みになっているため、約30分程の時間が掛かります。

注2) “ホット”で使用されている場合、省エネのため30分間使用がなければ自動的にヒーターがストップします。よって、30分後より徐々に水温が下がりはじめます。スタートボタンを押して頂くか、再度電源を入れ直して頂くことにより、ヒーターが再稼働致します。

☆おしぼりの製造枚数設定



プラス・マイナスボタン
で数字調整

スタートボタンを押すことにより製造できる、おしぼりの本数は1本から38本まで設定可能です。

操作パネル右側のプラスボタン・マイナスボタンを押して頂くことにより、パネル上部のLEDの数字表示が加減されます。必要な本数を設定した後、スタートボタンを押して頂くと、その本数のおしぼりが製造されます。



最高38本まで設定可能



キャンセルボタンで“0”
に戻ります

こんなときは・・

間違って38本に設定したままスタートボタンを押してしまった！



あわてずキャンセルボタンを押して下さい、カウンターがリセットされ、止まります。

8.設定の終了

設定方法①②で基本設定は終了です。設定はメモリに保存されていますので、電源を切って頂いても再起動した際には設定が残っています。

☆セルフ使用(お客様に自由に使って頂く)の場合

設定時にはロック機能を解除しましたが、一旦電源を切って頂いて、再度電源ボタンのみを押して、電源を入れて下さい。ロック機能が働き、スタートボタンのみが使える状態になります。

注) LEDの数字表示(製造本数)は必ず“01”に設定して下さい。そうでない場合はロック機能解除後、本数設定(プラス・マイナスボタン)で調整して下さい。

使用開始

☆セルフ使用以外(係の方がおしぼりを出してお客様にお持ちする)の場合

セルフ使用以外の場合、製造本数設定を随時行う必要があります。

そのため、使用する際には必ず、マイナスボタンを押しながら電源を入れ、ロック機能を解除してからご使用下さい。

使用開始

9.エラーについて①



E1: 水切れ

タンク内の水量が少なくなると、LED表示が「E1」となり、水切れランプが点灯し、警告ブザーが鳴ります。

「水タンクのセット」の項と同じく、タンクを取り出し、水及び、ご使用の場合は抗菌剤エア・ヒールを補充し、タンクを再セットして下さい。



E2: ロール切れ

おしぼりロールが切れて、ロール芯が持ち上がると、LED表示が「E2」となり、ロール切れランプが点灯し、警告ブザーが鳴ります。

ロール押さえ部材を手で押し上げ、ロールを取りだした後、「ロールのセット」の項と同じく、新たなロールにロールバーをセットし、本体に再セットして下さい。

E3: 水切れ・ロール切れ同時発生

上記2つの作業を行って下さい。

※ E4・E5の紙詰まりエラーにつきましては別紙を参照下さい。

10. 注意事項

- 本体を逆さにしたり、強い衝撃を与えたり、分解しないでください。
- 屋外や直射日光のあたる場所、高温多湿の場所へは設置しないでください。
- タンク内には水と専用の抗菌剤以外は入れないで下さい。
- おしぼりロールはメーカー指定のものを使用して下さい。それ以外のロール使用に起因する故障は保証対象外です。
- 本体を移動させる際は、傾けないでください。また、車等での搬送や長期間ご使用になられない際には、ロールを外し、排水を行って下さい。
- 本体は安定して水平な場所に設置して下さい。
- 家庭用電源(100V)以外では使用しないで下さい。
- おしぼりは、受皿に落ちてからお取り下さい。取り出し口に手を入れる等の行為は紙詰まりを起こす原因となります。
- タンクを本体にセットする際には、静かにセットして下さい。タンクや本体の破損に繋がります。

製造元

株式会社 エコウエル

〒573-0049

大阪府枚方市山之北町5番2号

下村産業ビル203号

TEL: 072-861-5515

e-mail: info@ecowell.jp